

浸透性防水剤 ハピオシール



特長・用途	
特長	■素材の内部に深く浸透して簡易防水層、防かび層をつくり、雨、塩害、凍害、かびなどから素材を保護します。 ■無色透明に仕上がるので木材やコンクリートの素材や風合いを損ないません。 ■木製品の雨戸、戸袋、バルコニー、デッキ、ログハウス、ベンチ、スノコの防水と腐食防止。 ■車庫、倉庫などのコンクリート床、壁用、モルタル、ブロック壁の簡易防水、防塵、防かび。 ■テントなど厚手の布地の防水。 (表示以外の用途には使用しないこと。他種塗料の塗り重ねはできません。)
用途	■木製品の雨戸、戸袋、バルコニー、デッキ、ログハウス、ベンチ、スノコの防水と腐食防止。 ■車庫、倉庫などのコンクリート床、壁用、モルタル、ブロック壁の簡易防水、防塵、防かび。 ■テントなど厚手の布地の防水。 (表示以外の用途には使用しないこと。他種塗料の塗り重ねはできません。)
品名・成分・乾燥時間・塗装間隔・用具	
品名	合成樹脂塗料
成分	合成樹脂(シリコン)、有機溶剤、防かび剤
乾燥時間	約30分(20℃)、約1時間(冬期)
塗装間隔	塗り重ねは1時間以上置くこと。
用具	ニス用ハケ、ローラーバケ、ビニール手袋、デッキブラシ、ウエス、受け皿、ペイントうすめ液
●乾燥時間、塗り面積の表示は気象条件、塗る素材、形状、塗り方などによって多少異なります。 プロテクター：プラスチック(PE) 中粒 キャップ・容器：スチール スチール缶 中身を使いきってから捨ててください。	
株式会社カンペハピオ	
大阪府吹田市江坂町1-23-20	
お問い合わせ先	
カンペハピオお客様相談室 ☎0120-167167	
ホームページ http://www.kanpe.co.jp	
商品名：ハピオシール 101	
引火性あり	有害性あり
引火性の液体である。	有機溶剤中毒の恐れがある。
第2石油類・危険等級Ⅲ・火気厳禁 合成樹脂クリヤー塗料	

塗装方法(ビニール手袋着用)

1.下地調整

■塗替の場合は旧塗膜を塗料はかき削り、皮スキ、ワイヤーブラシなどで素地まで露出させます。この塗料は素地に浸透するため、旧塗膜が残っていると使用できません。

2.清掃

■塗る面のゴミ、泥、汚れなどをデッキブラシやほうきで取除きます。油分はペイントうすめ液で、かびは市販のかびとり剤を使って落とし、水洗後よく乾かします。

3.マスキング

■塗らない部分や、境目はマスキングテープ、新聞紙などでカバーします。

4.かくはん

■開缶前に容器を逆さにして揺すり、容器のふたに手をそえてマイナスイオンで開け、底の隅々まで十分かき混ぜます。

5.塗装

■塗料はうすめ液そのまますぐに塗ります。■ニス用ハケを使い、塗料を一度に厚く塗らず2回塗り、塗り重ねます。特に垂直面は流れないようにまんべんなく塗ります。広い部分はローラー塗装が便利です。

6.あとしまつ

■使い終わったハケや用具は、新聞紙で拭き取り、すぐにペイントうすめ液でよく洗い、陰干し後ビニール袋に入れて保管します。

浸透性 防水剤

はっ水性

浸透性 防水剤

はっ水性

ハピオシール

強力かび止め剤配合・浸透性防水剤

木部・コンクリート・モルタルなどのかべや床面の防水・防かび・腐食・汚れ防止に

とうめい

1L

タダミ約6枚分

用具の洗い
ペイントうすめ液

乾燥時間
約30分(20℃)

注意事項：塗料を正しく使ってください。ため、必ずお読みください。

■塗装上の注意

- 有機溶剤が含まれているので、塗装作業中は乾燥中とも換気をよくしてください。通気や換気の悪い場所では有機ガス用マスクなどを着用してください。
- 火気のあるところでは塗らないでください。
- 汚れても差し支えない服装で作業し、作業中はビニール手袋や保護眼鏡などを着用してください。皮膚に付いた塗料はすぐにペイントうすめ液で拭き取り、直ちに石けん水で洗ってください。
- 木部に塗装した場合、材質の吸込みの差により、はっ水性には差が出ますが、素材に深く浸透し、防水効果を発揮します。

■取扱い上の注意

- やむを得ず塗料を捨てるときは、火気のない屋外で、新聞紙などに塗りつけ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分すること。
- 塗装後は手洗い、うがいを十分にすること。
- 塗装本来の目的以外には使用しないこと。

■保管上の注意

- 子供の手の届かない所に保管し、誤飲、誤食をしないよう注意すること。
- 塗料は完全にふたをし、容器のさびやすい所、直射日光を避けて冷暗所に保管すること。火気の近くでの保管厳禁。

■救急処置

- ★目に入ったとき：多量の水で十分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けること。
- ★手や肌に付着したとき：石けん水でよく水洗いし、痛みや皮膚に変化等があるときには、医師の診察を受けること。
- ★誤って飲み込んだとき：無理にはき出させないで、すみやかに医師の診察を受けること。
- ★気分が悪くなったとき：作業を中止し、空気の清浄な場所で安静にすること。

4 972910 336721

